



# 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信 [IFRS]（連結）



2024年10月30日

上場会社名 エムスリー株式会社  
コード番号 2413  
代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 谷村 格  
問合せ先責任者（役職名） 執行役員（氏名） 大場 啓史  
半期報告書提出予定日 2024年11月8日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

上場取引所 東  
URL <https://corporate.m3.com/>  
(TEL) 03-6229-8900  
配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	124,819	7.8	28,982	△16.1	29,074	△22.1	19,589	△22.1	17,294	△26.1	13,049	△65.4
2024年3月期中間期	115,795	2.8	34,559	△4.8	37,322	△2.0	25,136	△3.2	23,406	△2.7	37,702	△4.2

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	25.47	25.40
2024年3月期中間期	34.47	34.45

### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	491,469	364,450	349,533	71.1	512.51
2024年3月期	490,780	366,701	351,915	71.7	516.49

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 現時点において、2025年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	268,000	12.2	67,000	4.1	68,000	△1.2	47,000	△3.2	44,000	△2.8	64.80
	273,000	14.3	70,000	8.7	71,000	3.1	49,000	0.9	46,000	1.6	67.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	679,069,600株	2024年3月期	679,063,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	45,271株	2024年3月期	45,151株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	679,021,403株	2024年3月期中間期	678,929,200株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料）

決算補足説明資料は、2024年10月30日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約中間連結損益計算書 .....	6
(3) 要約中間連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約中間連結持分変動計算書 .....	8
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(6) 要約中間連結財務諸表注記 .....	9
1 セグメント情報 .....	9
2 重要な後発事象 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

国内においては、医師会員33万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービス、会員へ医療情報以外のライフサポート情報を提供する「QOL君」等の一般企業向けマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供、医療系広告代理店等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

エビデンスソリューションでは、臨床開発業務の支援及び大規模臨床研究の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO、臨床開発・臨床研究等の実施に必要な被検者の募集並びに周辺業務の支援を行うPRO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」(<https://www.AskDoctors.jp/>)や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じてさまざまなサービス展開を進めています。

海外においては、米国で、医療従事者向けウェブサイト「MDLinx」を運営し、この会員基盤を活かした製薬企業向けサービスの他、医師向けの転職支援サービスや治験支援サービスも展開しています。欧州では、英国で医師向けウェブサイト「Doctors.net.uk」において製薬企業向けサービスの展開を進める他、Vidal Groupを通じてフランス、ドイツ、スペインで医薬品情報データベースの提供を行うとともに、eDoctores Soluciones, S.L.を通じて医療従事者向け診療現場モバイルアプリiDoctusをスペイン及び中南米で提供しています。アジア地域においても順調に事業を拡大しています。

また、日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、当社グループが世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルに登録する医師は合計で約650万人となっており、医師パネルを活用したグローバルな調査サービスの提供も行っています。

当中間連結会計期間の業績は、以下の通りです。

(当期の業績)

(単位：百万円)

	2024年3月期 中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	2025年3月期 中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	比較増減		(参考) 2024年3月期 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上収益	115,795	124,819	+9,023	+7.8%	238,883
営業利益	34,559	28,982	△5,577	△16.1%	64,381
税引前 中間(当期)利益	37,322	29,074	△8,248	△22.1%	68,840
中間(当期)利益	25,136	19,589	△5,547	△22.1%	48,549

（セグメント別業績）

（単位：百万円）

		2024年3月期 中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	2025年3月期 中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	45,503	42,474	△3,030	△6.7%
	セグメント利益	18,426	14,590	△3,835	△20.8%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	13,843	11,940	△1,903	△13.7%
	セグメント利益	3,581	1,893	△1,688	△47.1%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	9,033	11,617	+2,584	+28.6%
	セグメント利益	3,337	4,099	+761	+22.8%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	15,346	21,611	+6,265	+40.8%
	セグメント利益	1,776	3,047	+1,271	+71.6%
海外	セグメント売上収益	32,655	37,984	+5,328	+16.3%
	セグメント利益	7,299	6,636	△663	△9.1%
その他エマージ ング事業群	セグメント売上収益	1,201	1,123	△78	△6.5%
	セグメント利益	16	370	+354	—
調整額	セグメント売上収益	△1,787	△1,931	—	—
	セグメント利益	125	△1,652	—	—
合計	売上収益	115,795	124,819	+9,023	+7.8%
	営業利益	34,559	28,982	△5,577	△16.1%

① メディカルプラットフォーム

医療現場のDX化支援等の事業が堅調に推移した一方で、製薬企業の継続的な予算圧縮及び新型コロナウイルス関連プロジェクトの減少影響により製薬マーケティング支援関連の売上が前年同期比で減少したため、セグメント売上収益は42,474百万円（前年同期比6.7%減）、セグメント利益は14,590百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

② エビデンスソリューション

新型コロナウイルスに関連した治験プロジェクト等の貢献が前年同期比で減少したことに加え、全体的な受注動向がやや低調に推移したことより、セグメント売上収益は11,940百万円（前年同期比13.7%減）、セグメント利益は1,893百万円（前年同期比47.1%減）となりました。

③ キャリアソリューション

医師向け及び薬剤師向けの求人求職支援サービスがいずれも好調に推移したことを主因に、セグメント売上収益は11,617百万円（前年同期比28.6%増）、セグメント利益は4,099百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

④ サイトソリューション

ホスピス事業において前年度以前に開設した施設の稼働率が上昇したこと等に加え、2024年1月に買収した米国における足病クリニック運営事業等の影響により、セグメント売上収益は21,611百万円（前年同期比40.8%増）、セグメント利益は3,047百万円（前年同期比71.6%増）となりました。

⑤ 海外

主に欧州・その他地域の堅調な実績や前年度に買収した事業の新規連結効果により、セグメント売上収益は37,984百万円（前年同期比16.3%増）となった一方で、固定費が比較的大きいビジネスである北米治験事業における売上減少が前年度から継続したこともあり、セグメント利益は6,636百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

⑥ その他エマージング事業群

セグメント売上収益は1,123百万円（前年同期比6.5%減）、セグメント利益は、持分法による投資損益の改善により、370百万円（前年同期は16百万円の利益）となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における当社グループの売上収益は124,819百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は28,982百万円（前年同期比16.1%減）、税引前中間利益は29,074百万円（前年同期比22.1%減）、中間利益は19,589百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

**(2) 当中間期の財政状態の概況**

**（資産、負債及び資本の状況）**

資産合計は、前連結会計年度末比689百万円増の491,469百万円となりました。流動資産については、営業債権及びその他の債権が2,417百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比2,350百万円減の238,389百万円となりました。非流動資産については、有形固定資産が3,220百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比3,039百万円増の253,080百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比2,940百万円増の127,019百万円となりました。流動負債については、営業債務及びその他の債務が3,251百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比3,014百万円減の64,154百万円となりました。非流動負債については、借入金が5,222百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比5,954百万円増の62,864百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比2,251百万円減の364,450百万円となりました。剰余金の配当14,259百万円を行った一方で親会社の所有者に帰属する中間利益17,294百万円を計上したこと等により、利益剰余金が3,030百万円増加したものの、在外営業活動体の換算差額の減少等により、その他の資本の構成要素が5,679百万円減少したこと等によります。

## 2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

### (1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	149,661	148,112
営業債権及びその他の債権	51,928	49,511
その他の金融資産	30,167	31,639
その他の流動資産	8,983	9,127
流動資産合計	240,739	238,389
非流動資産		
有形固定資産	26,446	29,667
のれん	95,511	95,651
無形資産	51,573	50,923
持分法で会計処理されている投資	49,073	48,768
公正価値で測定する金融資産	13,067	13,298
その他の金融資産	2,598	2,736
繰延税金資産	5,521	5,270
その他の非流動資産	6,253	6,767
非流動資産合計	250,041	253,080
資産合計	490,780	491,469

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	38,877	35,626
借入金	2,031	2,727
未払法人所得税	8,491	8,051
ポイント引当金	2,210	2,343
その他の金融負債	3,433	3,829
その他の流動負債	12,127	11,578
流動負債合計	67,169	64,154
非流動負債		
借入金	16,483	21,705
その他の金融負債	14,742	15,275
繰延税金負債	20,328	20,554
その他の非流動負債	5,358	5,331
非流動負債合計	56,910	62,864
負債合計	124,079	127,019
<b>資本</b>		
資本金	29,317	29,330
資本剰余金	26,616	26,870
自己株式	△37	△37
その他の資本の構成要素	32,449	26,770
利益剰余金	263,570	266,599
親会社の所有者に帰属する持分合計	351,915	349,533
非支配持分	14,786	14,917
資本合計	366,701	364,450
負債及び資本合計	490,780	491,469

(2) 要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	115,795	124,819
売上原価	△46,968	△53,918
売上総利益	68,828	70,901
販売費及び一般管理費	△36,138	△42,908
持分法による投資損益 (△は損失)	284	1,308
その他の収益	1,701	251
その他の費用	△116	△569
営業利益	34,559	28,982
金融収益	2,920	1,133
金融費用	△157	△1,041
税引前中間利益	37,322	29,074
法人所得税費用	△12,186	△9,485
中間利益	25,136	19,589
中間利益の帰属		
親会社の所有者	23,406	17,294
非支配持分	1,730	2,294
合計	25,136	19,589

(単位：円)

1 株当たり中間利益

基本的1株当たり中間利益	34.47	25.47
希薄化後1株当たり中間利益	34.45	25.40

(3) 要約中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	25,136	19,589
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△2	—
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	258	△86
純損益に振り替えられることのない項目合計	256	△86
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	9,185	△5,697
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	3,126	△758
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	12,311	△6,455
その他の包括利益 (税引後) 合計	12,567	△6,540
中間包括利益合計	37,702	13,049
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	35,721	11,291
非支配持分	1,982	1,758
合計	37,702	13,049

(4) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2023年4月1日現在	29,192	25,081	△37	17,180	231,214	302,630	6,888	309,518
中間利益					23,406	23,406	1,730	25,136
その他の包括利益				12,315		12,315	252	12,567
中間包括利益合計	—	—	—	12,315	23,406	35,721	1,982	37,702
所有者との取引額								
剰余金の配当					△12,899	△12,899	△2,464	△15,364
支配継続子会社に対する持分変動		6,090		△128		5,962	7,147	13,109
株式報酬取引による増加(減少)	61	77		70		209		209
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				12	△12	—		—
所有者との取引額合計	61	6,167	—	△45	△12,912	△6,729	4,683	△2,046
2023年9月30日現在	29,253	31,248	△37	29,450	241,708	331,622	13,553	345,175

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2024年4月1日現在	29,317	26,616	△37	32,449	263,570	351,915	14,786	366,701
中間利益					17,294	17,294	2,294	19,589
その他の包括利益				△6,004		△6,004	△536	△6,540
中間包括利益合計	—	—	—	△6,004	17,294	11,291	1,758	13,049
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,259	△14,259	△1,904	△16,163
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持分変動		175				175		175
非支配持分の取得						—	278	278
連結除外による減少(増加)						—	△2	△2
株式報酬取引による増加(減少)	13	80		320		412		412
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				5	△5	—		—
所有者との取引額合計	13	255	△0	325	△14,265	△13,673	△1,627	△15,300
2024年9月30日現在	29,330	26,870	△37	26,770	266,599	349,533	14,917	364,450

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約中間連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」及び「海外」の5つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。  
 なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約中間 連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	44,013	13,628	9,012	15,339	32,644	114,636	1,159	—	115,795
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1,490	215	21	7	11	1,745	42	△1,787	—
計	45,503	13,843	9,033	15,346	32,655	116,382	1,201	△1,787	115,795
セグメント利益又は損失 (△)	18,426	3,581	3,337	1,776	7,299	34,418	16	125	34,559
金融収益・費用 (純額)									2,762
税引前中間利益									37,322
その他の項目									
減価償却費及び償却費	1,403	277	49	802	1,574	4,105	83	—	4,187

当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約中間 連結財務 諸表計上 額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	40,741	11,840	11,599	21,605	37,956	123,741	1,078	—	124,819
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1,733	100	18	6	28	1,885	46	△1,931	—
計	42,474	11,940	11,617	21,611	37,984	125,626	1,123	△1,931	124,819
セグメント利益又は損失 (△)	14,590	1,893	4,099	3,047	6,636	30,265	370	△1,652	28,982
金融収益・費用 (純額)									91
税引前中間利益									29,074
その他の項目									
減価償却費及び償却費	1,472	283	190	1,196	1,995	5,135	0	—	5,135

- ※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。
- 2 調整額の内容は、以下の通りです。
- ① セグメント間取引の消去
  - ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用

## 2 重要な後発事象

（株式会社エランの子会社化について）

当社は、2024年9月19日付の取締役会決議により、株式会社エランの普通株式を金融商品取引法に定める公開買付け（以下「本公開買付け」）により取得すること、及び同社との間で資本業務提携契約書を締結することを決定し、2024年9月20日より本公開買付けを開始しました。

本公開買付けは、2024年10月21日をもって終了し、当社は2024年10月22日付で公開買付報告書を提出しました。本公開買付けの結果、同社に対する当社の議決権比率が55.0%となったため、本公開買付けの終了日である2024年10月21日をもって同社を連結子会社とすることとなりました。

### (1) 企業結合の内容

被取得企業の名称	株式会社エラン
被取得企業の内容	介護医療関連事業
企業結合を行った主な理由	

当社の医師会員基盤や当社グループが展開するヘルスケア関連サービス等の経営資源と、株式会社エラングループの主要な事業であるCSセットの事業基盤・顧客基盤を組み合わせることで、今後の両グループの中長期的な企業価値の向上を図ることが可能と考えるに至り、株式会社エランを当社の連結子会社とすることとなりました。

企業結合日	2024年10月21日
企業結合の法的形式	公開買付けによる株式取得
結合後企業の名称	株式会社エラン
取得した議決権比率	55.0%

### (2) 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得原価	34,662百万円
取得原価の内訳：	
現金	34,662百万円

要約中間連結財務諸表の承認日までに当該企業結合の当初の会計処理が完了していないため、会計処理に関する詳細な情報は開示していません。